

新春初笑い!
初めての方にも
オススメ!

野村万蔵による芸能サロン



楽しもり 狂言を

■日時
2024年 **1月13日(土)**
14:00開演 (13:30開場) *15:30終演予定

■会場
川崎能楽堂 (JR川崎駅東口徒歩5分)

■入場料(全席指定)
正面席 **3,500円**、脇正面・中正面席 **3,000円**

■チケット発売 **2023年12月4日(月) 10:00より発売** **先着順**

■販売方法
*取扱い座席は
全て共通です。

電話申込

①川崎能楽堂 TEL.044-222-7995 (10:00~17:00、水曜定休日)
②カンフェティ TEL.0120-240-540 (平日10:00~18:00) *②は席種のみ指定可。発券まで座席番号は分かりません。
*①・②共にセブンイレブンでの支払・引取、またサービス利用料(¥110/枚)、発券手数料(¥220/枚)が掛かります。

インターネット
申込

カンフェティ(GETTIIS) https://confetti-web.com/kb_geinosaron2024/
*GETTIISへの事前会員登録が必要です(登録無料、カンフェティ会員とは異なります)。
*クレジット決済・セブンイレブン支払が選択でき、引取はセブンイレブンになります。
*サービス利用料(¥110/枚)、発券手数料(¥220/枚)が掛かります。

窓口申込
※12月5日から

川崎能楽堂 川崎市川崎区日進町1-37 (10:00~17:00、水曜定休日)
*残数があれば12月5日(火) 10:00より販売いたします。*支払いは現金のみになります。



カンフェティ

川崎市文化財団

■主催 公益財団法人 川崎市文化財団
〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階 電話.044-272-7366 FAX.044-544-9647
■後援 「音楽のまち・かわさき」推進協議会

*開演後はご入りいただけない場合がございます。また都合により、日時・内容・出演者等変更になる場合がございますので予めご了承ください。



川崎市文化財団は川崎市市制100周年を応援しています。

狂言を楽しもう

「棒縛」

自分の留守の間に、家来の太郎冠者と次郎冠者がこっそり酒を盗み飲みしていると知った主人は、策をめぐらして酒が飲めないように二人を縛ってから出かけます。それでも懲りずに、酒の匂いだけでもかごうと酒蔵に入った二人は……。

「萩大名」

在京していた遠国の大名が、国元へ帰る前にある茶屋の庭の萩を太郎冠者と一緒に行くことにします。しかし、その庭では、茶屋の亭主の前で和歌を詠むのが慣例と聞き、和歌を知らない大名は、太郎冠者に和歌を教わるのですが……。

狂言のお話

狂言「棒縛」

太郎冠者 野村万之丞
主人 山下浩一郎
次郎冠者 能村晶人

野村万蔵

狂言「萩大名」

大名 野村万蔵
太郎冠者 河野佑紀
茶屋 石井康太

休憩

出演者略歴



野村 万蔵 【のむら まんぞう】

1965年生まれ。野村萬(人間国宝)の次男。父に師事。2005年、九世野村万蔵を襲名する。一門の組織萬狂言を主宰。古典はもとより、狂言と現代の笑いを融合させた南原清隆氏との舞台の演出や、歴史学者磯田道史氏との新作狂言の創作、また流派を越えた若手研鑽と交流を目的とした「立合狂言会」を立ち上げるなど、狂言の普及と発展に尽力する。さらには俳優として映画やドラマ(NHK大河ドラマ「西郷どん(三条実美役)」)への出演など幅広く活動。重要無形文化財総合指定。



野村 万之丞 【のむら まんのじょう】

1996年生まれ。九世万蔵の長男。祖父の萬及び父に師事。2017年、六世野村万之丞を襲名。3歳の時「靉猿」にて初舞台。2015年「奈須与市語」、2017年「三番叟」、2020年「釣狐」、2021年「金岡」を抜く。海外公演にも積極的に参加。狂言以外にもNHK大河ドラマ「明治天皇役」への出演など、活動の場を広げている。能楽協会会員。



能村 晶人 【のむら あきひと】

1972年生まれ。能村祐丞の長男。野村萬及び故八世万蔵、九世万蔵に師事。既に数多くの秘曲・大曲を抜く。金沢能楽会常務理事、和泉流職分会幹事。重要無形文化財保持者総合認定。



山下 浩一郎 【やました こういちろう】

1970年生まれ。九世万蔵に師事。2001年「奈須与市語」を抜く。東京の舞台を中心に、狂言ワークショップや大学講師をつとめ、普及活動を行う。能楽協会会員。



河野 佑紀 【かわの ゆうき】

1990年生まれ。九世万蔵に師事。2016年「奈須与市語」を抜く。東京を中心に多くの舞台を勤めるほか、青少年向けのワークショップや鑑賞教室を積極的に進行。能楽協会会員。



石井 康太 【いしい こうた】

1975年生まれ。九世万蔵に師事。2020年「盆山」の初シテ(主役)をつとめる。万蔵の元で修行を重ね、2022年より国立能楽堂研究生として能楽の稽古を積む。東京の舞台を中心に、青少年向け狂言鑑賞教室にも出演。

次回公演のお知らせ

2024年3月9日(土)

第131回川崎市定期能 ~金春流~

【第1部】12:30開場 13:00開演
能「高砂舞序殿急ノ辰」高橋忍
狂言「蟹山伏」大藏教義

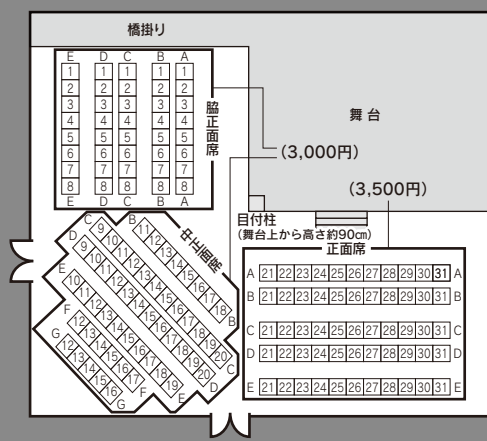
【第2部】15:00開場 15:30開演
狂言「空腕」大藏彌太郎
能「乱」金春安明

チケット発売日:2月5日(月)より川崎能楽堂にて発売予定(先着順)

2024年5月3日(金・祝)14:00開演

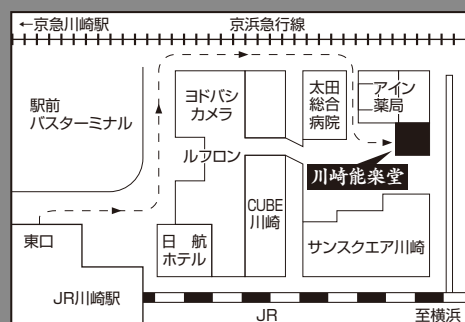
人間国宝の競演 ~友枝昭世と山本東次郎の至芸~

会場:川崎市麻生市民館大ホール
狂言 演目未定 山本東次郎
能「羽衣」友枝昭世
解説 馬場あき子



※C列、E列は前の列より一段高くなっています。

川崎能楽堂座席表(148席)



JR川崎駅東口より徒歩5分
■アクセス(JR川崎駅まで)品川駅より約9分 横浜駅より約8分
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

川崎能楽堂
〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995



川崎能楽堂案内図